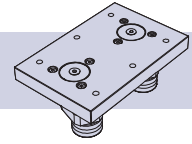
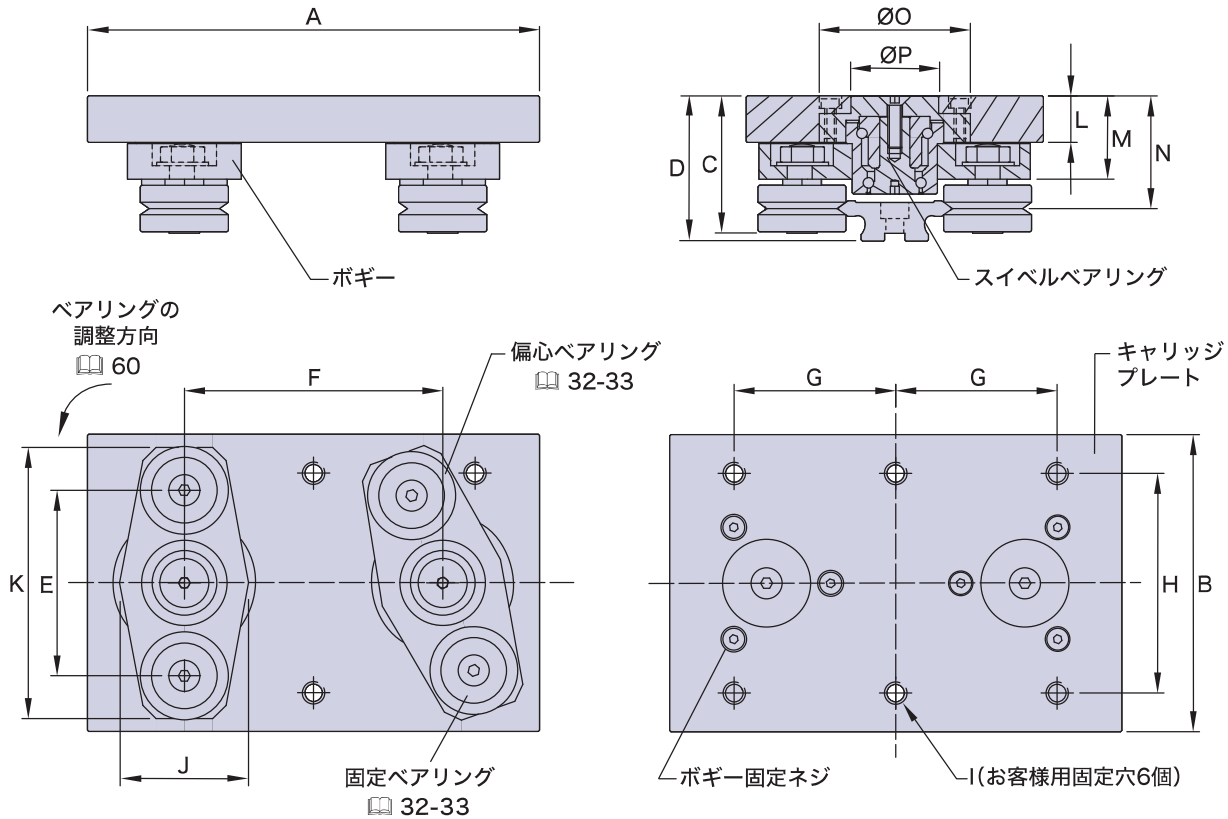




ボギーキャリッジ



ASK-HepcoMotionのボギーキャリッジは、「S」字カーブまたは半径の異なるカーブを曲がる必要のあるトラックで使用するように設計されています。各ボギーは、永続的に潤滑される、軸方向/半径方向に遊びのない特別なボールベアリングを軸にして回転します。これによって、ボギーキャリッジは常にトラックの経路を正確に走行することができます。キャリッジプレートおよびボギー旋回プレートは、アルマイト処理したアルミニウム製です。ボギーキャリッジは、使用するトラックシステムに合わせて組み立てと調整が行われた状態でご提供いたします¹⁾。ボギーキャリッジにはルブリケーターを装着できないため、トラックにはASK-HepcoMotionの自動供給潤滑システム (52-54) をご指定いただくことをお勧めします。特殊なサイズのキャリッジプレートも受注生産が可能です。



部品番号	使用対象	A	B	C	D	E	F	G ±0.1	H ±0.1	I	J	K	L	M	N	ØO	ØP	調整用 ブレース	調整用 ブレース ~kg
BCP 25	TR 25	130	80	42.1	44.5	46.1	75	45	60	M6	38	75	15	25.5	34.5	46	29	AB-25	**
BCP 44	TR 44	175	115	53.8	56.5	71.9	100	62.5	85	M8	53	105	18	32.5	44	59	34	AB-44	**
BCP 76	TR 76	240	185	77.2	81	118.7	130	87.5	125	M10	72	170	24	42.5	61.5	100	70	AB-76	**

注:

- 偏心ベアリングの調整が必要になることはほとんどありませんが、調整の際は、ボギーをキャリッジプレートから取り外し、代わって調整用ブレースにボルトで固定する必要があります。これはキャリッジによく似ており、偏心ベアリングを調整できる固定ナットまでアクセスすることができます。
- なお、フローティングベアリング (34) はボギーのベアリングとしてお付けできません。

注文方法:

部品番号

DR = 複列ベアリング

ツインベアリング²⁾ (32-33) の場合は無記入。

BCP 76 (DR) (NS) (CHK)

CHK = 高さ制御オプション (32-33)

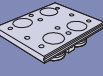
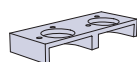
DRベアリングでは標準。

ツインベアリング型で不要の場合は無記入。

NS = ニトリルゴムシール付きオプション (32-33)

AB 76

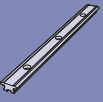
調整用ブレース



FCC
キャリッジ
36-39



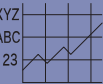
トラック
システム
40-41



トラックシステム
直線レール
42-43, 45



トラックシステム
曲線レール
44, 46

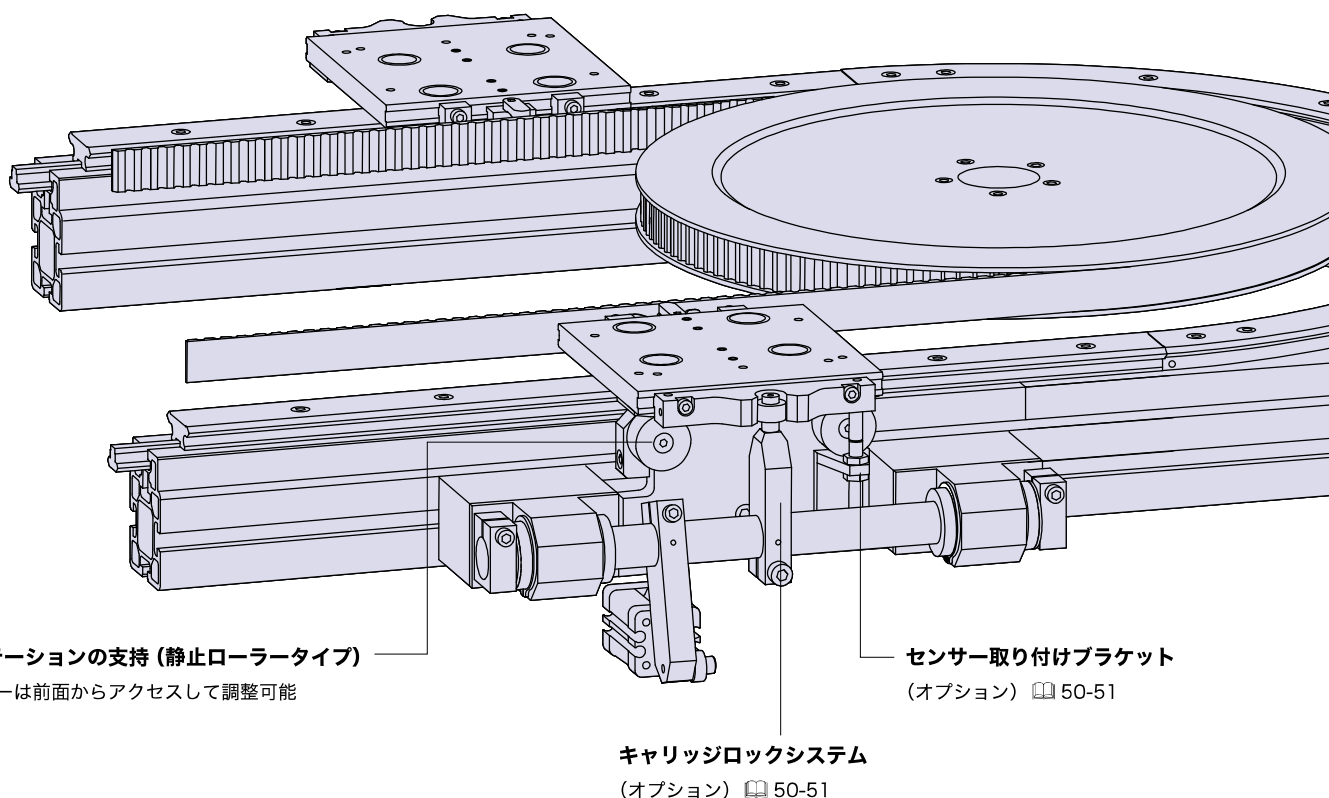


計算
56-59

高モーメント荷重キャリッジシステム

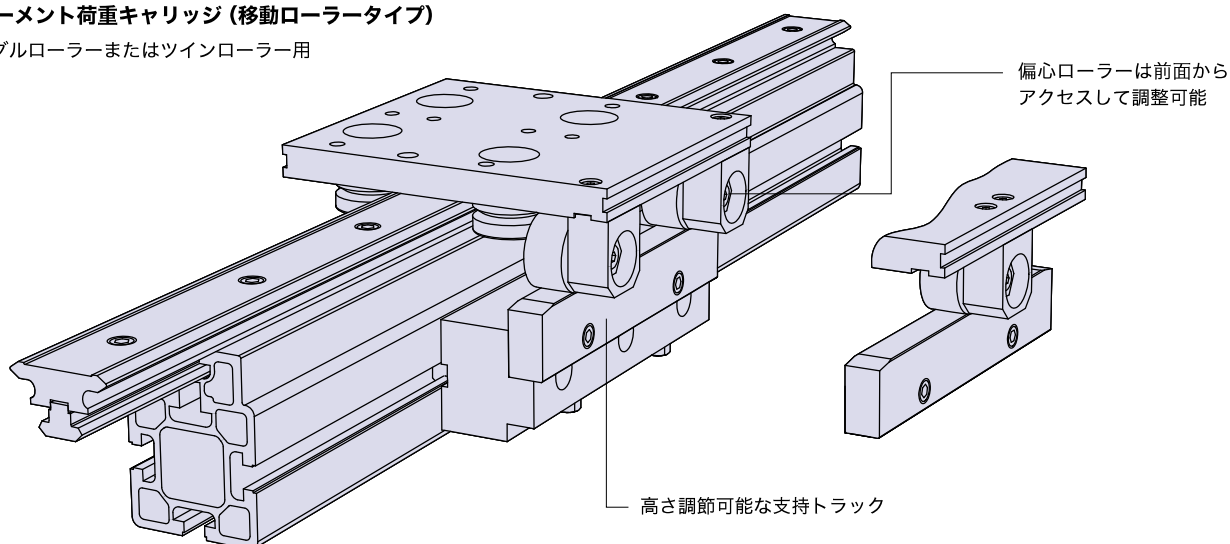
ASK-HepcoMotionの高モーメント荷重キャリッジシステムは、大きな下向きまたは斜めの負荷が予想される用途において優れた支持力と剛性を発揮します。また、軌道全周にわたってキャリッジを連続支持する配列も可能です。高モーメント荷重キャリッジは標準である固定センターキャリッジ (36-39) の一種で、部品番号FCC25とFCC44に相当するサイズすべてをご用意しています。キャリッジは、キャリッジロックシステムと、固定ラッチまたはトリップラッチ付きベルト連結機構のいずれかを完備した状態でご使用いただけます。

互換性がある駆動トラックシステムのコンポーネントについては、 50-51 を参照してください。



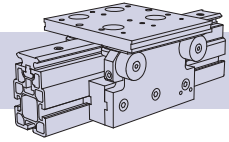
高モーメント荷重キャリッジ (移動ローラータイプ)

シングルローラーまたはツインローラー用





高モーメント荷重キャリッジシステム



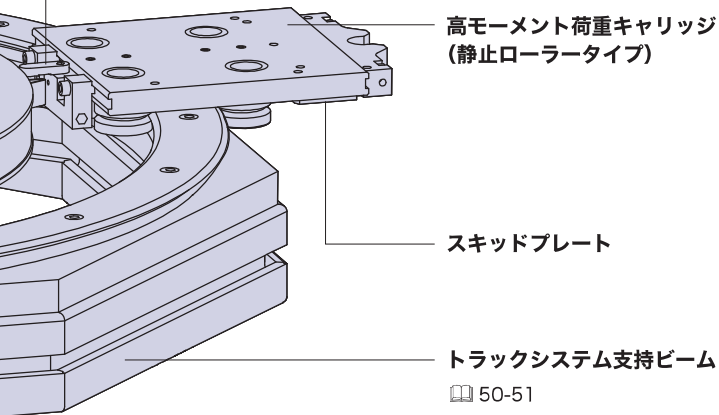
高モーメント荷重キャリッジシステムは2つのタイプのワークステーション支持と共に使用され、どちらのタイプもトラックシステムの支持ビームに接続されるように設計されています。

静止ローラータ입：偏心によって調整されるローラーがフレームワークに取り付けられており、キャリッジの下側に取り付けられたスキッドプレートを通して荷重を支えます。このタイプでは必要なローラー数が減少します。したがって、システムのキャリッジ数が多く、ワークステーション数が少ない場合にコストが低減します。

移動ローラータ입：偏心によって調整されるローラーがキャリッジの下側に取り付けられており、キャリッジは高さ調整が可能な支持ビームで支えられます。これらの調整可能な特徴の組み合わせにより、精度とアライメントが保証できない場合、あるいは軌道全周にわたってキャリッジが連結される場合の設定が容易になります。枠無しの図に示してある標準型コンポーネントは、枠付きの図に示してあるようなお客様独自の設計においても使用することができます。特殊サイズのキャリッジも容易にご用意することができます。

トリップラッチ付きベルト連結機構

(固定ラッチも利用可能)

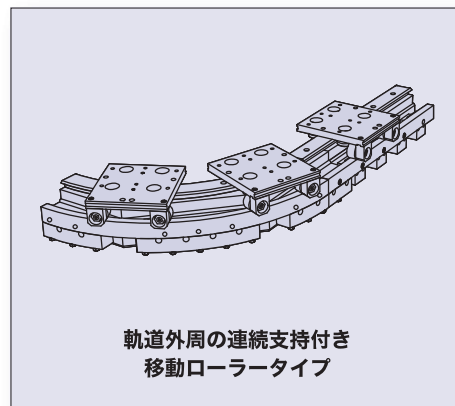


高モーメント荷重キャリッジ
(静止ローラータ입)

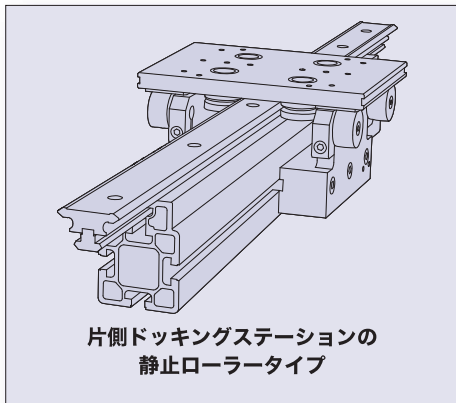
スキッドプレート

トラックシステム支持ビーム

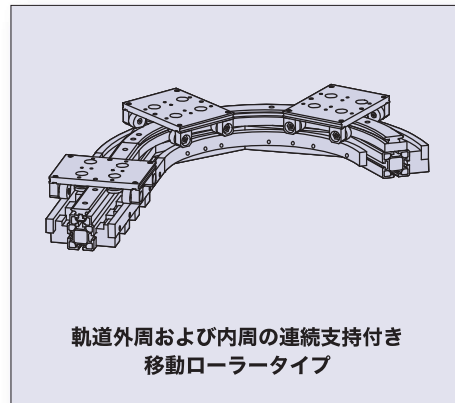
☐ 50-51



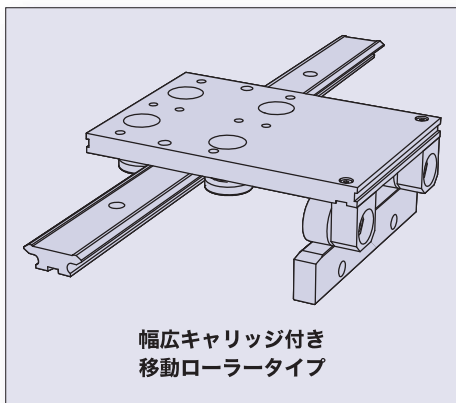
軌道外周の連続支持付き
移動ローラータ입



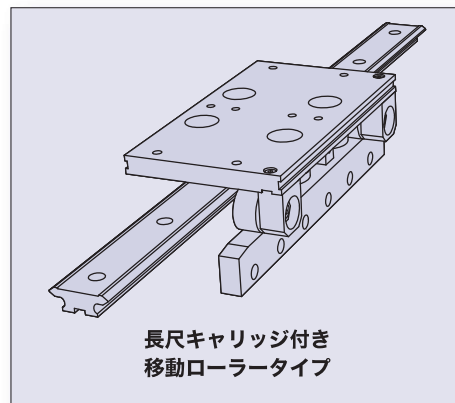
片側ドッキングステーションの
静止ローラータ입



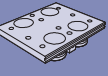
軌道外周および内周の連続支持付き
移動ローラータ입



幅広キャリッジ付き
移動ローラータ입



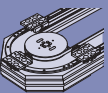
長尺キャリッジ付き
移動ローラータ입



FCC
キャリッジ
☐ 36-39



トラック
システム
☐ 40-41



駆動トラックシステム
コンポーネント
☐ 50-51